

保 証 書

株式会社 カスタム

保 証 規 定

1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。

2. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。

3. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。

a 不適当な取扱い、使用による故障

b 設計仕様条件等をこえた取扱い、または保管による故障

c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障

d その他当社の責任とみなされない故障

機種名	897/899	シリアル№	
保証期間 年 月 日 より1ヵ年			
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しく下さい。

総合計測器メーカー

株式会社 カスタム

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12

PHONE (03)3255-1117 FAX (03)3255-1137

CUSTOM CORPORATION

6-12, 3-chome, Sotokanda,

Chiyoda-ku, TOKYO, JAPAN 101-0021

STOP WATCH

MODEL:897/899

INSTRUCTION MANUAL

このたびは、当社のデジタルタイマーをお求めいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

安全にご使用いただくために

⚠ 危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換・保管してください。万が一、飲み込んだばあいには直ちに医師に相談してください。

また、使用済みの電池は直ちに破棄してください。電池を加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中に入れてください。

防水について

本器は、防水構造ではありませんので水に浸さないでください。また、水がかからないように注意してください。

メンテナンス

⚠ 警告

不具合が生じたときは、弊社、または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

1.概要

本器は、タイマ機能のほかカウントアップ（ストップウォッチ）機能、時計機能を搭載しております。それらの機能は以下のような方法で使します。

また、機能の切り換え、テンキーでの入力の際は確認音が"ピッ"と鳴りますので、誤動作、誤入力を防ぐことができます。

2.仕様

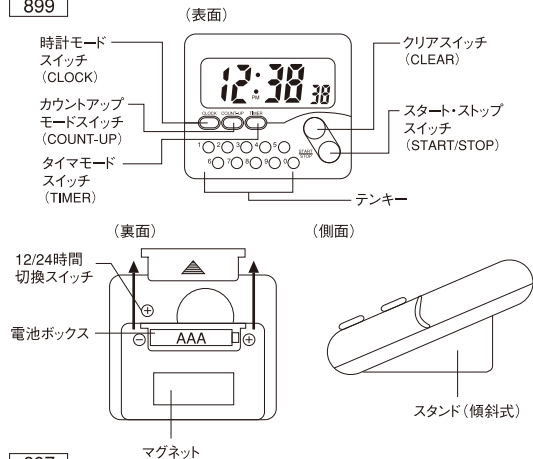
仕様	機種	899	897
●タイマ機能 (TIMER)			
〈最大設定時間〉		9時間99分99秒	9時間99分99秒
〈最小設定時間〉		1秒単位	1秒単位
●タイマメモリ機能			
〈表示モード*TIMER〉		○	○
●ストップウォッチ機能 (COUNT UP)			
〈最大計時〉		9時間59分59秒	9時間59分59秒
〈最小計時時間〉		1秒単位	1秒単位
●時計表示機能 (CLOCK)			
表示		時 (12/24時間表示切り換え可能)、分、秒 12時間時計のとき:AMまたはPM表示	時 (12/24時間表示切り換え可能)、分、秒 12時間時計のとき:AMまたはPM表示
電源		単4電池 (UM-4.1.5V) 1個	LR-44 (1.5V) ボタン電池 1個
寸法・重量		76 (W) ×64 (H) ×27 (D) mm. 約70g	68 (W) ×52 (H) ×22 (D) mm. 約50g
付属品		取扱説明書	取扱説明書

※電池は原則的に付属しておりません。一部テスト用電池が装着されている場合には早めに新品の電池と交換してください。

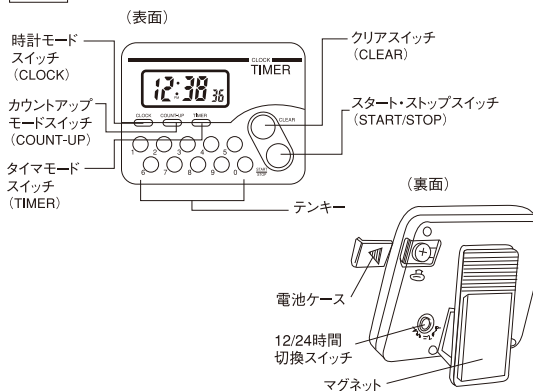
CUSTOM CORPORATION

3.各部の名称

899



897



4.操作方法

4-1 はじめに

- (1) 本体裏の電池カバーを矢印の方向にスライドして、電池カバーを取り外します。
- (2) 付属の電池を装填してください。
電池は、電池ボックス内の十、一表示にしたがって、正しく装填してください。
- (3) 電池の装填が終了したら、電池カバーを元の状態に戻してください。
- (4) 全画面素点灯(ブザー鳴動)のあと表示部が"AM12:00 00"の初期表示になります。

4-2 タイマの操作方法

- 機能スイッチ"TIMER"を押して、タイマモードにします。
"TIMER"の表示が表示部に点灯します。
 - 表示部に数値残りがいないことを確認してください。何らかの数値が残っているときは"CLEAR"スイッチを押して"0:00 00"表示にしてください。
- (1) テンキーを押して、カウントしたい時間を入力します。
テンキーの入力: (例) 9時間59分59秒

9 5 9 5 9

- (2) "START/STOP"スイッチを押すとタイマのカウントダウンがスタートします。カウントの途中でストップさせるときは、再度"START/STOP"スイッチを押します。
- (3) カウントが終了すると、表示が"0:00 00"となり1分間のブザーが鳴ります。
同時に、カウントアップモードになり、カウントがアップします。
カウントアップは"STOP"スイッチが押されるまで、または最大カウント数に達するまで続行されます。
- (4) カウントの途中で"STOP"スイッチが押されたときは、"CLEAR"スイッチを押し、表示残りを消去してください。

(注意)
タイマが作動中は新たな設定ができません。必ずカウントを停止して、以前の設定を"CLEAR"スイッチで消去してから設定をしておてください。

●タイマメモリ機能

カウントが終了して、同時にカウントアップモードに入りますが、このとき"STOP"スイッチが押されると、直前にセットしたカウント時間が表示されます。このまま"START"スイッチを押すことにより同じカウント時間を何度でも繰り返して行うことができます。

4-3 時計の設定方法

- 機能スイッチ"CLOCK"を押して、時計モードにします。
時計機能では、新しく入力すると同時に時刻が更新されますので、何らかの入力がすでになされていても問題ありません。
- "CLOCK"スイッチを数秒押すと入力モードになります。
AMとPMの表示を"スタート・ストップ・スイッチ"を押して切り換えてから下記のように時刻を入力します。
テンキーの入力: (例) 3時25分00秒

0 3 2 5 0 0

(例) 11時35分00秒

1 1 3 5 0 0

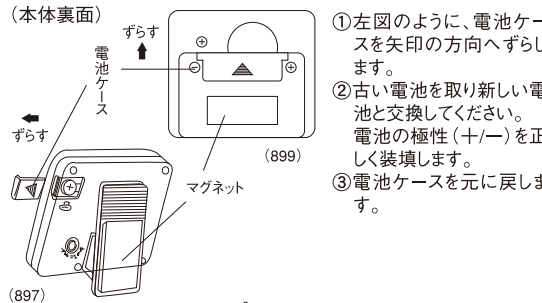
※設定終了後、本体裏面の12/24時間切換スイッチで12時間表示、24時間表示の切換えが可能です。

4-4 ストップウォッチの操作方法

- 機能スイッチ"COUNT UP"を押して、ストップウォッチモードにします。
- (1) 表示が"0 00 00"表示になっていることを確認してください。
表示に何らかの数値が残っているときはリセット(消去)してください。
 - (2) "START/STOP"スイッチを押すとストップウォッチがスタートします。
ストップさせるときは、再度"START/STOP"スイッチを押します。
 - (3) 測定が終了したら、数値をリセット(消去)します。

5.電池の交換

電池電圧が低下して、表示がされなくなったり、誤表示が発生した時は速やかに電池を交換してください。



- ① 左図のように、電池ケースを矢印の方向へずらします。
- ② 古い電池を取り新しい電池と交換してください。
電池の極性(+/-)を正しく装填します。
- ③ 電池ケースを元に戻します。

⚠ 危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。幼児があやまって飲んだりすると非常に危険です。また、電池の保管にも最大の注意をはらってください。

万が一、幼児があやまって電池を飲み込んだばあいには、直ちに医師に相談してください。また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を加熱すると破裂する恐れがあります。絶対に火の中には入れないでください。

⚠ 警告

電池カバーを確実に取りつけてから操作を行ってください。

6.メンテナンス

⚠ 警告

不具合が生じたときは、弊社、または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。